



沖縄県における防犯機器車載タクシー(タクパト)の導入について

平成30年1月
内閣府沖縄担当部局

概要

- 県民の安全・安心を一層確保するため、事件・事故に遭遇した際、位置情報、画像データ等を県警に通報できる「車載コンピュータシステム」をタクシーに搭載。
- 事件・事故の通報の迅速化、事件捜査に寄与。
- 取組について広く周知することにより、犯罪抑止効果も期待(「タクシーが事件・事故を見ている」)。

今後の予定

- 当面、沖縄県内のタクシー400台に搭載して、試験的に運用を開始(4月下旬～)。

【本件問合せ先】
政策統括官(沖縄政策担当)付(担当:魚井、村山、白石)
電話:03-6257-1680

車載コンピュータシステム



- ・車載コンピュータ (AMOS-825)
- ・通報用液晶タッチパネル
- ・ドライブレコーダカメラ
- ・GPS、LTE通信モジュール
- ・OBD2データロガー

通報の流れ

